

Title	三田哲学会主催研究会・講演会記録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1997
Jtitle	哲學 No.101 (1997. 3) ,p.273- 275
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000101-0274

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田哲学会行事報告

1996年

◇5月8日(水) 三田哲学会総会(経済学部会議室, 12時10分~13時30分)

1. 会計監査交替の件(山本和郎氏から安藤寿康氏へ)
 2. 1995年度決算報告(承認)
 3. 1996年度予算案審議
 4. 「哲学」編集について(別冊哲学の刊行を決定)
 5. 役員の交替について(編集担当伊東裕司氏から岡田光弘氏へ)
-

三田哲学会主催研究会・講演会記録

◇4月2日(水) 数学の哲学シンポジウム(線形論理国際会議との共催)(北新館4階国際会議室 13時~18時)

司会: Hide Ishiguro [石黒ひで](慶應義塾大学哲学科教授)

提題発表者:

- (1) Jean-Yves Girard (フランス国立科学センター(CNRS)上級主任研究員)
"Linear Logic and Logical Holism"
- (2) Takashi Iida [飯田 隆](千葉大学教授)
"Foundational Studies and the Philosophy of Language"
- (3) Mitsuhiro Okada [岡田光弘](慶應義塾大学哲学科教授)
"Dynamism and Logic"
- (4) Dag Prawitz (スウェーデン・Stockholm 大学哲学科教授)
"Truth in Constructive Mathematics"
- (5) Gaisi Takeuti [竹内外史](米国・Illinois 大学数学科教授)
"Proof Theory in the Past and the Future"
- (6) Dirk van Dalen (オランダ・Utrecht 大学哲学科教授)
"Recent Issues in Intuitionism"

◇4月3日(木) 現代論理学史シンポジウム(線形論理国際会議との共催)

(北新館4階国際会議室, 10時~15時20分)

司会: Hide Ishiguro [石黒ひで](慶應義塾大学哲学科教授)

Mitsuhiro Okada [岡田光弘](慶應義塾大学哲学科教授)

講演者:

- (1) J. J. Katz (米国・New York 大学言語学科教授)
"Skolemite skepticism and indeterminacy argument"
- (2) Dirk van Dalen (オランダ・Utrecht 大学哲学科教授)
"Brouwer: His Intuitionism and Mysticism I."
- (3) Hourya Sinaceur (フランス国立科学センター(CNRS)主任研究員)
"Cavailles' analysis on Hilbert, Gödel, Husserl"
- (4) Dirk van Dalen (オランダ・Utrecht 大学哲学科教授)

“Brouwer: His Intuitionism and Mysticism II.”

◇5月20日(月) ディスカッション・ミーティング（新研究棟AB会議室, 16時半～）

「ホワイトヘッドの宗教と聖書の宗教」

延原時行（敬和学園大学教授）

◇5月23日(木) 講演会（新研究室文学部会議室, 16時30分～）

「報道・出版メディアの現在状況と高度情報化」

山田 豊（朝日新聞社・書籍編集部次長）

◇6月24日(月) 講演会（新図書館AVホール, 16時30分～）

「最新の仏像修理から—東大寺南大門仁王像を中心に—」

松島 健（東京国立文化財研究所情報資料部長）

◇7月5日(金) 映画上映・討論（北新館2F大ホール, 16時30分～）

「GAMA（ガマ）一月桃の花—」

大沢 豊（監督）・岡崎宏三（撮影監督）

◇10月5日(金) 研究会（新研究棟A会議室, 14時30分～）

1) 「場所」の哲学と唯識思想

平山 洋（静岡県立大学）

2) Discussion on Nishida

Luciano Mariano (University of the Philippines, 文部省給費留学生)

◇10月7日(月) ディスカッション・ミーティング（新研究棟研究室会議室, 18時～）

「いまミッショロジーは可能か？」

ウエルナー・ウストローブ（バーミンガム大学神学部教授）

「—唐代長江河口の地理と「行記」ルートの検証—」

徐 琦（中国江蘇省如皋市文物管理委員会）

◇12月7日(土) 講演会（北新館2階会議室, 14時30分～）

「ディルタイの〈体験〉と宗教の〈信〉について」

小田垣雅也（日本基督教団補教師）

◇12月16日(月) ディスカッション・ミーティング（新研究棟B会議室, 16時30分～）

「〈創造性〉Creativityと〈無からの創造〉Creatio ex nihilo」

ステファン・フランクリン（東京基督教大学教授）

◇1月17日(金) 人間科学コロキューム

1) 女性の「自立意識」の構造

話題提供者・高倉節子（東京国際大学教授）

指定討論者・向井隆代（福島大学助教授）

2) 男性の「育児参加」の構造

話題提供者・吉田 悟（帝京大学専任講師）

指定討論者・南 隆男（慶應義塾大学教授）

1997年

◇1月25日(土) 三田哲学会研究会(哲学専攻・倫理学専攻支部(MIPS)例会)

(1) 石井敏夫(国士館大学講師)

「イメージの哲学『物質と記憶』と『笑い』を結ぶ思想の糸

(2) 西脇与作(慶應義塾大学教授)

「進化論の統計的説明は可能か」

◇2月10日(月) ディスカッション・ミーティング(新研究棟経済学部会議室,
17時30分~)

「多元主義 pluralism と哲学」

発題: 稲垣久和(東京基督教大学教授)

司会: 間瀬啓允(慶應義塾大学教授)

◇2月26日(水)(大学院棟343教室, 16時~18時)

講演者: Wilhelm K. Essler, Johann Wolfgang Göthe Universität

題目: Relativistic Metaphysics "A comment on Tarski's Theory on
Language and Truth"